

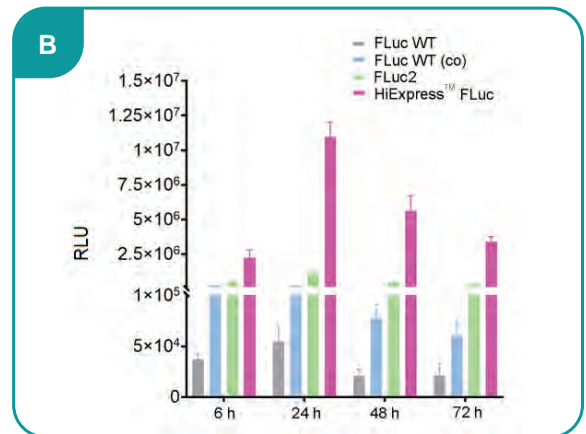
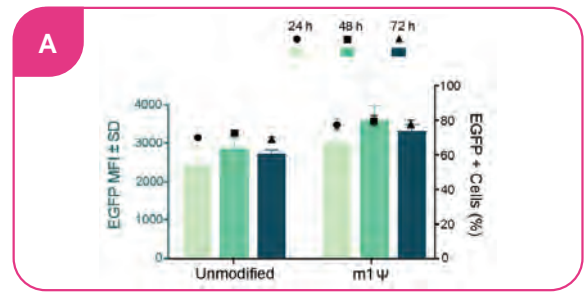


EGFP & HiExpress™

Luciferase IVT mRNA

VectorBuilderの既製品EGFPおよびルシフェラーゼmRNAは、培養細胞とマウスモデル実験用に最適化され、ロバストな発現が検証済みです。in vitro そして in vivo実験にすぐに使用でき、mRNA デリバリー効率の確認や他のmRNA実験のコントロールとして重宝します。カスタムmRNAのデザインと受託製造については、当社ホームページmRNA遺伝子デリバリーソリューションズ、またはメールにてお問い合わせください。

製品名	修飾核酸	スケール	価格(税抜き)
EGFP IVT mRNA	Unmodified	100 ug (1 ug/ul, 2x50 ul)	39,000円
	m1Ψ substitution	100 ug (1 ug/ul, 2x50 ul)	51,000円
HiExpress™ Firefly Luciferase IVT mRNA	Unmodified	100 ug (1 ug/ul, 2x50 ul)	46,500円
	m1Ψ substitution	100 ug (1 ug/ul, 2x50 ul)	57,500円



特長:

- ロバストな発現が実現できるコドン最適化された HiExpress™ ホタルルシフェラーゼ mRNA
- mRNA 産物には、Cap 1構造、検証済の 5' & 3' UTRシーケンス、そして110-bp のpoly A tailを付加

右図の解説:

- m1Ψ修飾あり、修飾無しのEGFP mRNA をHeLa 細胞にトランスフェクトし EGFP 蛍光強度を経時的に測定、比較した。
- 異なるコドン最適化を施したルシフェラーゼmRNAをHEK-293T 細胞にトランスフェクトし、ルシフェラーゼ活性を経時的に測定、比較した。
- C57BL/6マウス成体に30ugのLNPカプセル化ルシフェラーゼmRNA(異なるコドン最適化を施している)を筋注し、ルシフェラーゼ活性を経時的に測定した。

